

- 株式会社三井住友銀行及び三井住友カード株式会社（以下、「SMBCグループ」）は、「金融サービスの連携加速」や「金融サービスのデジタル化進展」に向けた対応として、グループ内外各社との連携や非対面・デジタルチャネルの拡充を図っています。
- この実現に向けて、SMBCグループは、クラウド技術を活用してグループ各社・提携先企業が保有する情報データ連携を行い、顧客への新たな金融サービスと体験を提供し、新たな需要を開拓します。また、パーソナライズドマーケティングをグループ連携によって高度化し、顧客別に最適なサービス提案を行います。

## <概要>

### 1. 事業適応計画の実施期間

2023年3月～2028年2月

### 2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

- 貸出金利息及び役務取引等収益の伸び率が都市銀行の業種売上高伸び率を5.0%ポイント以上上回ることを目標とする。
- クレジット・デビット手数料の伸び率が日本クレジットカード業界所属カード会社の信用供与額の業種伸び率を5.0%ポイント以上上回ることを目標とする。

### 3. 前向きな取組の内容

クラウドを活用したデータ連携を行い、グループ各社・提携先の金融サービスを1つのアプリで提供するもの。また、投資額に対する新たな役務の収益の割合が10倍以上にすることとしている。

### 4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

## <取組の内容のイメージ>

